



筆者: 大矢アキオ | [バックナンバー](#)

## 古典キャンピングカー愛好会

2010年11月19日



1952年シュポルトペルガー社製。ボディは段ボールを混合した素材 [拡大](#)



組み合わせる車両にも、こだわりが。これは1972年フォルクスワーゲン1200 [拡大](#)



まさに家庭の一室。訪問地の記念ステッカーが頭上にずらり [拡大](#)

### ■新旧のコントラスト

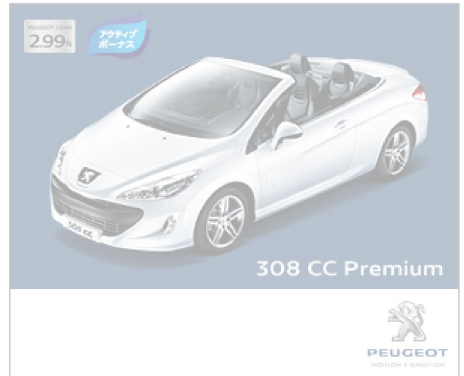
日本では「車中泊」や「軽自動車ベースのキャンピングカー」を採り上げた本・雑誌が書店で目立つ。

振り返ればボクが子供だった1970年代、フランスベッド製「キャラベルエア」をはじめ、数社がキャンピングカー市場の可能性を模索した時期があったが、それほど盛り上がりなかった。

景気が良い時期に流行らなかったキャンピングカーが、景気が停滞するこの時代に注目を浴びようとしているとは、興味深い現象である。

欧州の道を走っていると、その形からして年季の入ったトレーラー式キャンピングカー(キャラバン)を牽引しているのを頻繁に見かける。引っ張っているクルマが最新型だったりすると、その古さがさらに際立つ。

キャンピングカーが活躍するのは、年に1、2回のヴァカンス時期だけである。したがって、ほぼ毎日酷使される自動車と違って、持ちが良いの



### [PR]注目情報



**石川遼選手愛用の英語教材**  
外国人選手と英語で会話ができるようになりました! [Espritline]

### アサヒ・コムSHOPPING



- 今週の売れ筋:カー用品
- カー用品・パーツ市場
- カーナビ市場
- タイヤ&ホイール市場
- <ショッピング>PC・カメラページ

POWERED BY **楽天**

### 朝日新聞社インフォメーション

- |                               |                            |
|-------------------------------|----------------------------|
| <a href="#">採用情報</a>          | <a href="#">教育関連・NIE</a>   |
| <a href="#">記事や写真利用案内</a>     | <a href="#">写真の購入案内</a>    |
| <a href="#">asahi.com利用案内</a> | <a href="#">デジタルサービス一覧</a> |
| <a href="#">kotobank 用語解説</a> | <a href="#">朝日新聞出版の本</a>   |

### [PR] 比べてお得!

- [プロバイダー比較はこちら](#)
- [引越し見積もりはこちら](#)



ボディ中央を軸に左右が収縮し、全幅が変化するキャンピングカー [拡大](#)



案内してくれたクラブのおじさん。シュポルトベルガー製キャンパーの中で [拡大](#)

[PR]



ショー「テヒノクラシカ」や、9月にデュッセルドルフで開催される「キャラバンサロン」にも毎年出展している。そうした会場では、メンバーが所有する1950—60年代のキャンピングカーを5台ほど展示する。

ピクニックテーブルを広げ、ときにはゴムポートまで並べて、室内会場だというのに、気分はもうキャンプ場である。

1950—60年代ドイツで一世を風靡し、日本の「ザ・ピーナッツ」も影響を受けたといわれる伝説の双子歌手「ケスラー姉妹」が歌うオールデイズ・ヒット曲が今にも聴こえてきそうだ。

#### ■「段ボール製」や「収縮ボディ」

おじさんの案内で、メンバーが所有するお宝キャンピングカーを見せてもらう。

まずは旧西ドイツのシュポルトベルガー社製「R4」だ。1952年というから、日本でいうと昭和27年である。同じ敗戦国でありながら、終戦後7年にしてこうしたキャンピングカーでレジャーを楽しむ人がいたのには恐れいる。

だ。

また、けっして安いものではないから、“投資”を回収するうえでも、長く乗ったほうがよい。

#### ■古典キャンピングカー愛好会

ところでドイツには「オールディー・キャンピングカー・クラブ・ドイッチュラント」、つまり古典キャンピングカー愛好会というのが存在する。略称は、頭文字をとって「OCCD」というのだそうだ。ボクなどは一瞬、経済協力開発機構(OECD)かと思ってしまった。

案内してくれた役員のおじさんによれば2006年設立で、現在の会員数は約400人。国内のほか、フランスやオランダなどにも会員が分布しているという。

彼らがいちばん盛り上がるのは、毎年夏の大ミーティングだ。

それとは別に、4月にエッセンで開かれる有名な古典車

解説を聞いて、さらに驚いた。シュポルトベルガー社はドイツにおけるキャンピングカー製造のパイオニアで、戦前の1936年にまで歴史を遡るといふ。

内部を覗くと、薪や石炭を燃やすオープン兼ストーブまで備わっている。欧州の一般家屋に、いまでもときおりあるタイプのミニチュア版だ。

しかし、最大の特徴はボディの材質である。色からして「アルミ製ですか？」とボクが質問すると、おじさんは「Nein(いいえ)」と言う。正解はというと、段ボールを混合した合成樹脂だ。東ドイツの大衆車で「ベルリンの壁」崩壊時に話題となったトラバントにも使われていた、あれである。トラバントの場合、東西ドイツ分割によって鋼板の供給に支障をきたしたのが段ボール混合樹脂採用のきっかけといわれるが、シュポルトベルガーの場合は軽量化が目的だったのだろう。

そしてもう1台、面白いモデルがあった。アウスターマンという企業が製造したものだ。一見何の変哲もないキャンピングカーだが、左右タイヤ軸長(トレッド)に対して、ボディ横方向への張り出し(サイド・オーバーハング)が大きい。また、ボディ断面が「かまぼこ」型をしている。

なんとこのキャンピングカー、全幅が変化する。移動する時は両側から中心に向かって畳み、キャンプ場に着いたら広げる。

その駆動は、歯車とクランク棒を使った手動である。何でも電動に頼ってしまう今日と対照的である。

#### ■車内に漂う、あの香り

昔のキャンピングカーにも、こんな秘密やアイデアが隠されていたとは。

OCCDのメンバーたちは、こうした魅力にとりつかれているのである。一見、お楽しみとスタイルだけの愛好会かと思っていた自分を反省した。

そしてもうひとつ、ボクが感激したことがある。それは、キャンピングカーの車内に漂う「香り」だ。

それは、まさに古いドイツ家庭を訪問したときと同じ香りなのだ。

中で料理をしたり、食べたり、寝起きしているうちに、自然とつく香りなのだろう。

本物の自動車では、いくら古くなっても、有り得ないものだ。

実際のオーナーはそれを意識していないかもしれないが、それこそ彼らが古いキャンピングカーに惹かれる、もうひとつの魅力に違いない。

[アサヒ・コムトップへ](#) | [コラム一覧へ](#) |

#### プロフィール



##### 大矢アキオ

歌うようにイタリアを語り、イタリアのクルマを熱く伝えるコラムニスト。1966年、東京生まれ、国立音大卒(バイオリン専攻)。二玄社「SUPER CAR GRAPHIC」編集記者を経て、96年独立、トスカーナに渡る。自動車雑誌やWebサイトのほか、テ

レビ・ラジオで活躍中。

主な著書に『イタリア式クルマ生活術』、『カンティーナを巡る冒険旅行』、訳書に『ザ・スピリット・オブ・ランボルギーニ』(いずれも光人社)。最新刊は、『Hotするイタリアーイタリアでは30万円で別荘が持てるって?』(二玄社)。

#### 大矢アキオさんの主な著書

#### PR情報

広告特集: 賃貸経営を始めるなら今! 各社最新カタログ6点プレゼント!!  
今すぐHotmailに新規無料登録してSony3Dテレビ【40インチ】を当てよう!

キーワード: キャンピングカー 愛好会 軽自動車 ベルリンの壁 旧西ドイツ

検索

#### こんな記事も

※レコメンドシステムによる自動選択

東京モーターショー特集 新車情報 愛車のページ

#### おすすめリンク



#### グランツーリスモ5

大人気レースゲーム「グランツーリスモ」の最新作が遂にPS3で登場。1000車種以上・26コースを収録。3D対応



#### 電気自動車シヨック! 激変するクルマづくり 迫る家電化の危機(週刊ダイヤモンド)

電気自動車が自動車のモノづくりや販売だけでなく、日本の産業、社会を根底から変える!?

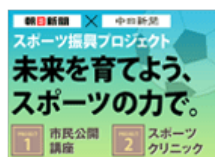


#### スパークリング・ワインのフェラーリ

自動車のフェラーリと直接関係はないけど、「フェラーリ」というワイナリーのスパークリング・ワイン

#### 〈ショッピング〉ラジコンにチャレンジ

#### [PR]おすすめ情報



#### 市民公開講座・スポーツクリニック

「未来を育てよう、スポーツの力で。」採録

11月3日など3日間3か所において開催された「スポーツ振興プロジェクト」。岡田武史さん参加の市民公開講座(東京と名古屋)と北澤豪さんによるスポーツクリニックの様様をこちらでご覧いただけます。

Ads by Google

ドイツ宅配便センター [www.yunifeed.com](http://www.yunifeed.com)

ドイツから世界各地へDoor to Doorお電話1本、日本人スタッフが集荷

イタリア旅行のTuttaItalia [www.tutta-italia.com](http://www.tutta-italia.com)

格安ツアー充実! 個人旅行見積無料オペラ、サッカーチケット手配OK

海外在住で困る事って? [tenso.com](http://tenso.com)

実は、日本の通販が利用できません。そんな悩みを解決。まずはコチラ